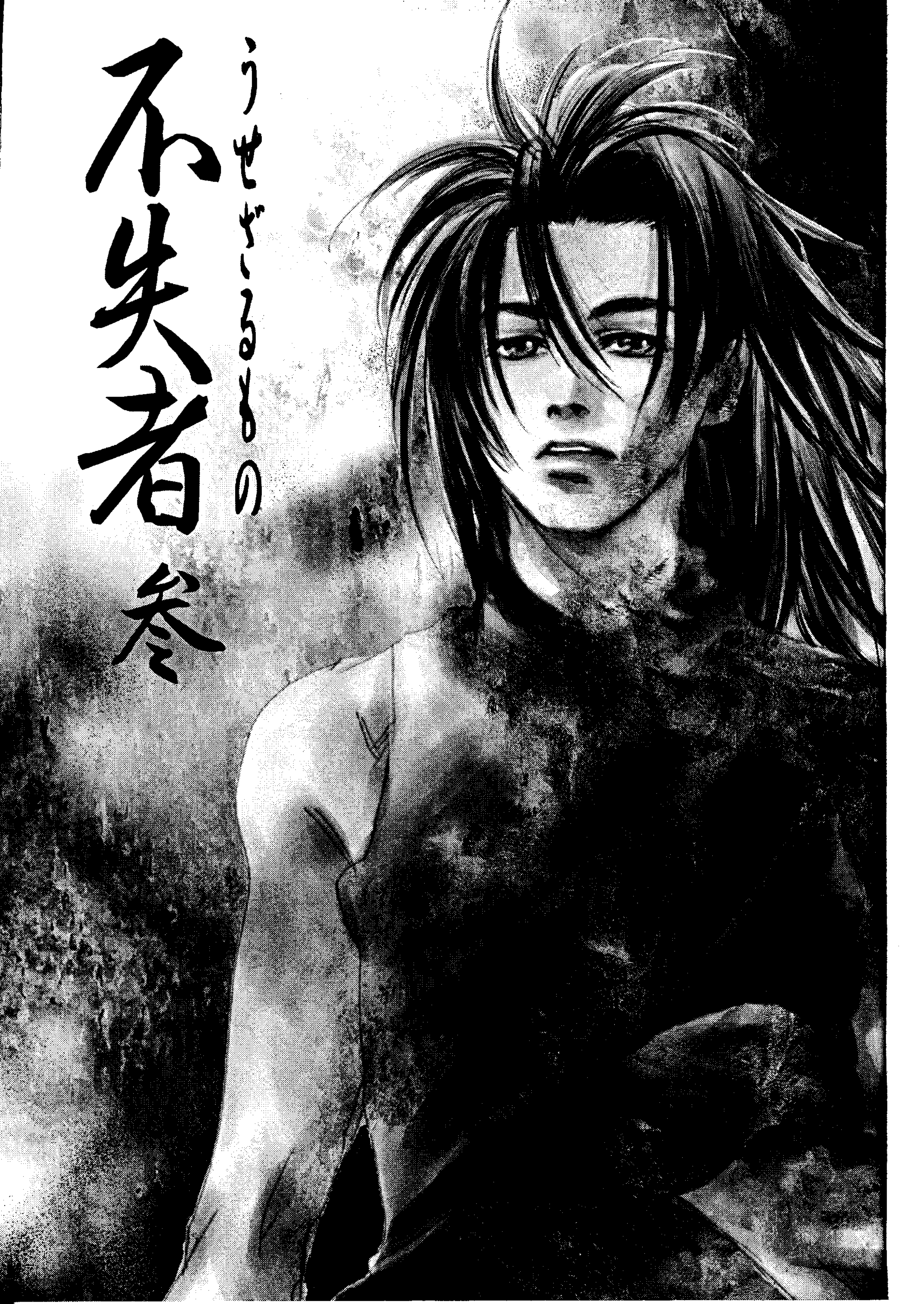
うせざるもの
不失者
参巻
完結編
ザックスの視点によるニブルヘイムからの脱走中の物語
ALIAS-NANIGAYA ORIE-ASATO
FINAL-FANTASY7 BOOK

不失者（うせざるもの） 参

麻里織永


うせざるもの
不失者 参

不失者 参

うせざるもの

完結編

この話は、クラウドとザックスがニブルヘイムから脱し、ミッドガル近辺に辿り着くまでをザックス側から見たものです。同じ時をクラウド側から見た、不透者というタイトルの話と対になっています。反対側から始まっていますので併せて御覧頂ければ幸いです。

1998年12月29日発行

発行者・麻里織永
発行元・エイリアス何賀屋
印刷所・コーシン出版
連絡先・223-0057
横浜市港北区新羽町1691-1-205
麻里織永

乱丁・落丁本はお取り替えいたします

ユマー俺ぁ感激だぜ
そこまで俺のこと…
ザックス聞いて
クラウドは正気よ
おかしくなってなんかないフリをしてるだけ
あんたのこと騙して
自分はラクをしてるのよ

…ほんとかよ？
なんでだ？何の為に？
んな事してなんのメリットがあるっていうんだ
ラクしてるったって…あんなイっちまってるフリし続けてんのも楽じゃねぇだろうに…
…分からん
こんなに考えて分からん事って初めてだ

いつもなら
疑問なんか速攻で
訊いてるところなのに
何故かそれが出来ないでいる
クラウドの口から
聞き出すことが
ひどく酷のように
思えて…
ザックスー
なんだよ
エリック
長老が
呼んでるよ
俺を？
うん
もうすぐ神羅軍が
奇襲に来る頃だから
打ち合わせだよ
みんな
集まってんだ
早く！
言いたい事を言わずにいる状態なんてのも　俺にとっては　初めてのことだ

不失者(うせざるもの) 参

そーかい
んじゃいっちょ暴れますかね
sumpleA（コードZ）からの報告事項
ジュノン到着後ヒッチハイクにて南下
現在コンドルフォートにて潜伏中、神羅敵対派の住民と
行動を共にしている模様。

おお
来たか若いの
若いの
若いのってなー
ザックス
だっつってんだろ
ザックス！
そんな事より
奴等はもうそこまで
来ているようだ
若いの
お前の腕は
信用できるのか？
…そんなこと…
………
期待してもらって
いいぜ
なんたって元
1stソル…
ソル？
なんじゃ？
あ…いや
やべぇ、こいつら
反神羅だった
あー…いや
なんでも屋ザックスに
とって初めての
仕事だからな
失敗はできねえよ

なにやら今一つ頼りなげじゃな
まあよい 若いの、お前の仕事は
神羅の侵入を防ぐこと 住民を守ること
それから 魔晄炉の上にいる コンドルの卵を 守ることだ
守ってなんか いらねぇや！ 自分のことは 自分ですらぁ！
おー 頼もしいな エリック
なんであんなとこに コンドルが？
卵をかえすのに ちょうどよい熱が あったのだろう
ヒュー
種の保存の為に 自らの命を 投げうてるとはね 恐れ入ったよ
それだけではない
わしらは 先祖から代々受け継いできた この場所を汚されたく ないのだ

ないのだ
昨日や今日の歴史ではない
命を投げうつ価値のあるものだとは思わんかね
若いの？
…さあ…な
俺は故郷を捨ててきた人間だからな
郷土愛とやらは持ち合わせてねぇんだ
帰らんのか？
向こうが歓迎しねぇよ
あいにく俺は村の恥さらし者でね
成程、追われ者…か
…何をしたか知らんが
共に戦う限り
今は些少な邪推は控える
…頼んだぞ

安心せい
お前の連れはわしらが責任持って預かる
被害が及ぶような事はあるまい
へっ
クラウドは楽をしてるのよ
なるほどね…こーゆー扱いを受ける訳か…
きたぞ!
おっしゃあやるか!
久しぶりで身体がなまってっかもしんねーけど
ちっとハードな準備運動てとこかね

16

大砲の用意はどうなってんだノロマ！
うるせぇこっちはそれどころじゃねぇんだ回復財が不足して…
まーまーみなさん
ぷっ
どいてな俺一人でいい
茶ぁでも飲んで
見物しててくれよ
どぉん

すごい！
すごいよ師匠！
あんた本当に強ぇよ！
弟子にしてくれよ！
いやーどえりゃーびっくりしたにゃー
おめぇなにモンだ？
オメェが居てくれたらここも暫く安泰だ
行く宛のない旅なら長期滞在してってくれや
なにってソル…
な…なんでも屋だひとつよろしくな！
そうだな…
いいかもな考えとくよ

よし決まりだ
カンパーイ!
カン
反神羅組織なら
かえって安全かもな…
クラウドをここに
かくまって貰って
俺だけニブルヘイムに
戻ってみるか…
とにかく真相を
つきとめたい
師匠
師匠
なんで神羅が
ここを狙うか
教えてやろうか
コンドルの卵が
珍しいから
だろ?
ぶあーか
ぶあか…?
この魔晄炉には
珍しいマテリアが
あるんだってさ
すごく特別な
すとん
奴等の狙いはそれだ
だから俺達が
邪魔なんだよ

特別なマテリア？こういうのじゃなくてか？
そんなちゃちいのじゃねえよ、もっと特別なやつだよスペシャルなんだ
ほー…お前見たことあんのかよ
………
がはっ
なんだ、やっぱ知らねーんじゃん口ばっかだな
ぶあーか ぶあーか
なんだよザックスだって知らないだろっ
いててて
あ
俺見た
特別…なマテリアっていうんかなあれも
すごく大きい白いマテリア
でも使いもんになんねえんだミッドガルの女の子が持ってて髪飾りにしてて…

わたし？
わたし、エアリス
スラムで花、売ってる。
あれっ ザックス ここんとこ毎日 買いに来てくれるね
いいの？ お花ばっかり 買ってて。
えっ… ニブルヘイムに？ そこって随分 遠い…よね
そう…任務だから 仕方ないよね いつ戻ってくるかも 分からないの？

むすっ
なんでそんなにふくれてんだよエアリスー
むかつくから
あなたが仕事で遠くへ行くのに嬉しそうにしてるから
これから手柄をたててやろうってワクワクしてるから
もう戦争は終わってるのにソルジャーも兵士もいらないんじゃないの?
そこが悔しいところよ
折角1stになれたと思ったら活躍の場が失われちまってさ
だからこそ今度の任務は数少ないチャンスってわけなんだ
最初会った時、ソルジャーになりたかったわけじゃないって言ってた
気が付いたらなってたって。
えっ…あー
うん まあ…
なんで変わったの?

だってさ 1stともなると
もてるんだ これが
チヤホヤしてくれっし キャーキャー騒がれるし
きゃきゃー
ザックスファンクラ
「田舎者ザックス」ならまずありえねえこった
ぷっ
あははは は
な、なにがおかしいんだよ エアリス
うぅん
くすっ
無事に戻ってきて
ね

エアリス…
忘れてたな…
ミッドガルには彼女が居るんだって事
もう何年…？
四年半になるか
いやそれ以上…
会いてぇな…
でもべつに付き合ってるってわけでもなかったし
むこうも男つくって
…結婚なんかしてたりしてな…
クラウドこいよ
今日まだ剣の練習やってねぇだろ
むく
あー
やめやめ

旅の途中で色々教えてきたから
もうそろそろ覚えたんじゃないのか？
師匠！一緒に習っていいだろっ
なっ
たたっ
おーし
じゃあ二人まとめて面倒みるかぁ
よろしくお願いしまっス！
分かんねぇな…
クラウドの事が

ふみっ
あーっ
ザックス！
どいて
踏んじゃダメ！
え？
あ…
すまん
ひどーい
潰れちゃった
悪い
悪い
女の子だねぇ…
今日売りに出す
花だったのにー
これじゃ商品に
なんないっ
…そいつぁ
悪かったよ
いいわ、今日は
仕事お休み
ザックス
付き合って
もらっちゃう
このお花また
元気になったら
いくわ
え？元に
戻んのか？
そう
そんなに弱く
ないよ、お花
ちゃんと立ち上がる

踏まれれば枯れちゃうと思ってた？
ザックスから見たらそうかもね
でもね、けっこうあるよ
弱そうに見えてじつは強いもの
騒いでくれるとりまきの女の子達とはちょっと違ってた変わった奴だった…
彼女ならたとえ俺がお尋ね者になっていても変わらず接してくれる気がする
俺から見たら…？
そうか、俺の短所だ人の立場に立たない自分の基準でしか物事を見ない
ザックスから見たらそうかもね

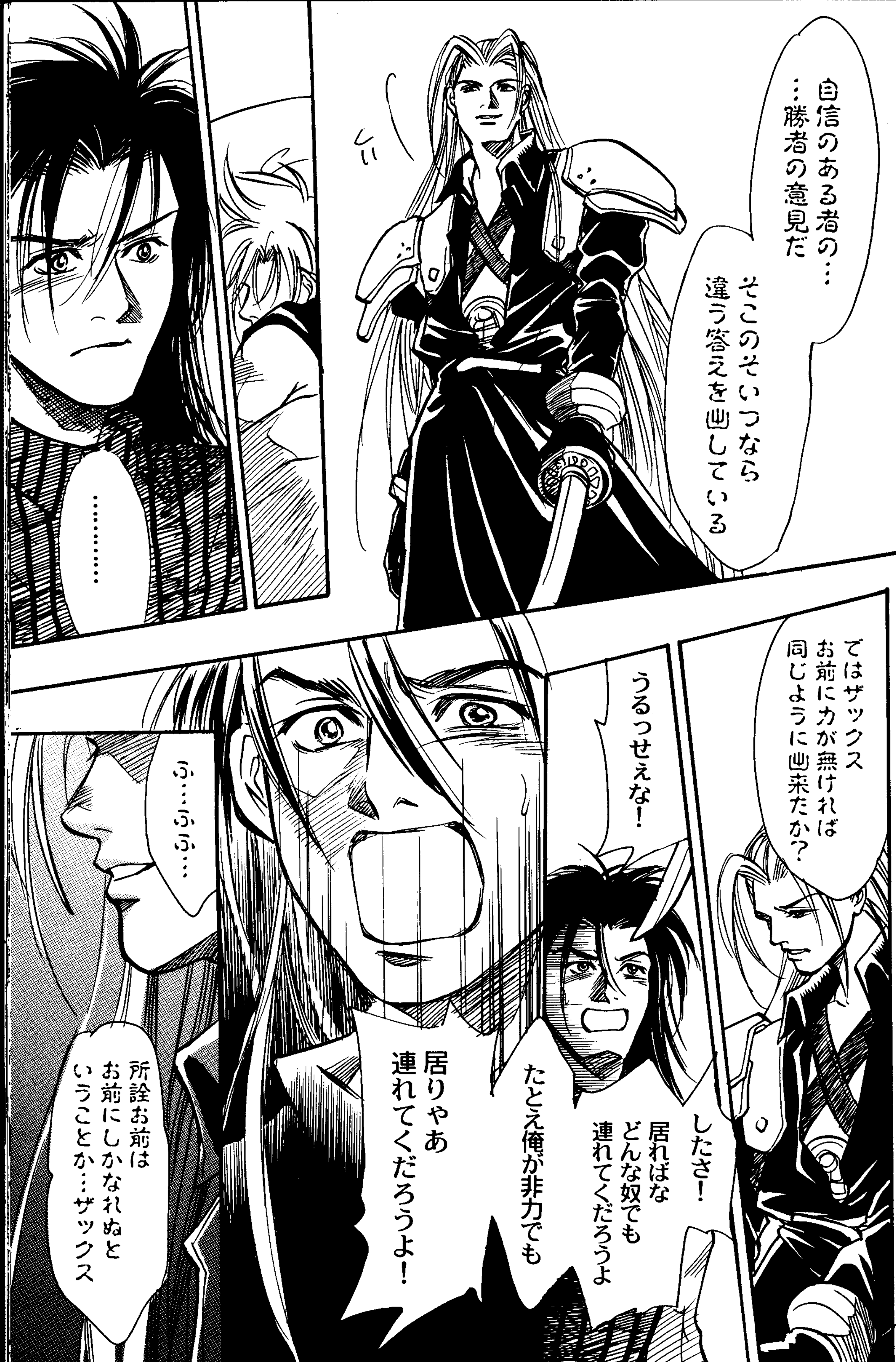
あのときも
あのときも
だいたいねぇ
最初から無理だ
なんて決めつけるの
失礼ってもんよ
目線を変えてみようか
そもそも
神羅に追われる
立場になったのは
あのニブルヘイムでの
事件を知ってるからだ
そして俺達は
何らかの形で神羅に
利用され生かされていた
だけどそれも尽きたらしい
船中で聞いた会話では
明らかに俺達を
消す決断を下していた
奴等はミッドガルに
向かっている
その前に
消せ

待てよ
なんで知ってるんだ？
俺達がミッドガルに向かってたことを
どこへ逃げても行く先々で神羅の手が回っている
ここにお前の顔が回ってきとるんだ！
何より確実に俺達の足どりを辿ってきている
どうやって？
それに船に大量に積まれていた黒ずくめの囚人達…
初期のクラウドに似た症状だったが…
そもそも本当にクラウドは正気に戻ってるのか？
コードZならリユニオンの可能性も高いかと…
彼女の言葉を鵜呑みにしていいのか？

リュニオンってなんだ？
30

セ…
…こんなところで寄り道をしているヒマはない…
メテオ…を
い…生きてたのかセフィロスあんた…っ
なんだよ…ちょっと見ないうちになんか表情つけちゃって
無感動がウリのオッサンじゃなかったのかよえ?
五年前…そいつに殺られた…
クラウドが?

しかし蘇った
本当の俺としてな
お前も早く目覚めろ
一番確率の高いのはお前だ…
…なんだよ？なんの事だ
人間の会話しようぜ 分かりやすく喋れよ
相変わらずだな
…随分面倒なことを引き受けたものだな
何故そんな役にもたたぬ奴を連れている
では一緒にいたのがそいつ以外の人間なら？
たとえ面識のない者でも
同じようにしたか？
当たり前だろうが居たんだから
したさ


自信のある者の…
…勝者の意見だ
そこのそいつなら
違う答えを出している
………
ではザックス
お前に力が無ければ
同じように出来たか？
うるっせぇな！
したさ！
居ればな
どんな奴でも
連れてくだろうよ
たとえ俺が非力でも
居りゃあ
連れてくだろうよ！
ふ…ふふ…
所詮お前は
お前にしかなれぬと
いうことか…ザックス

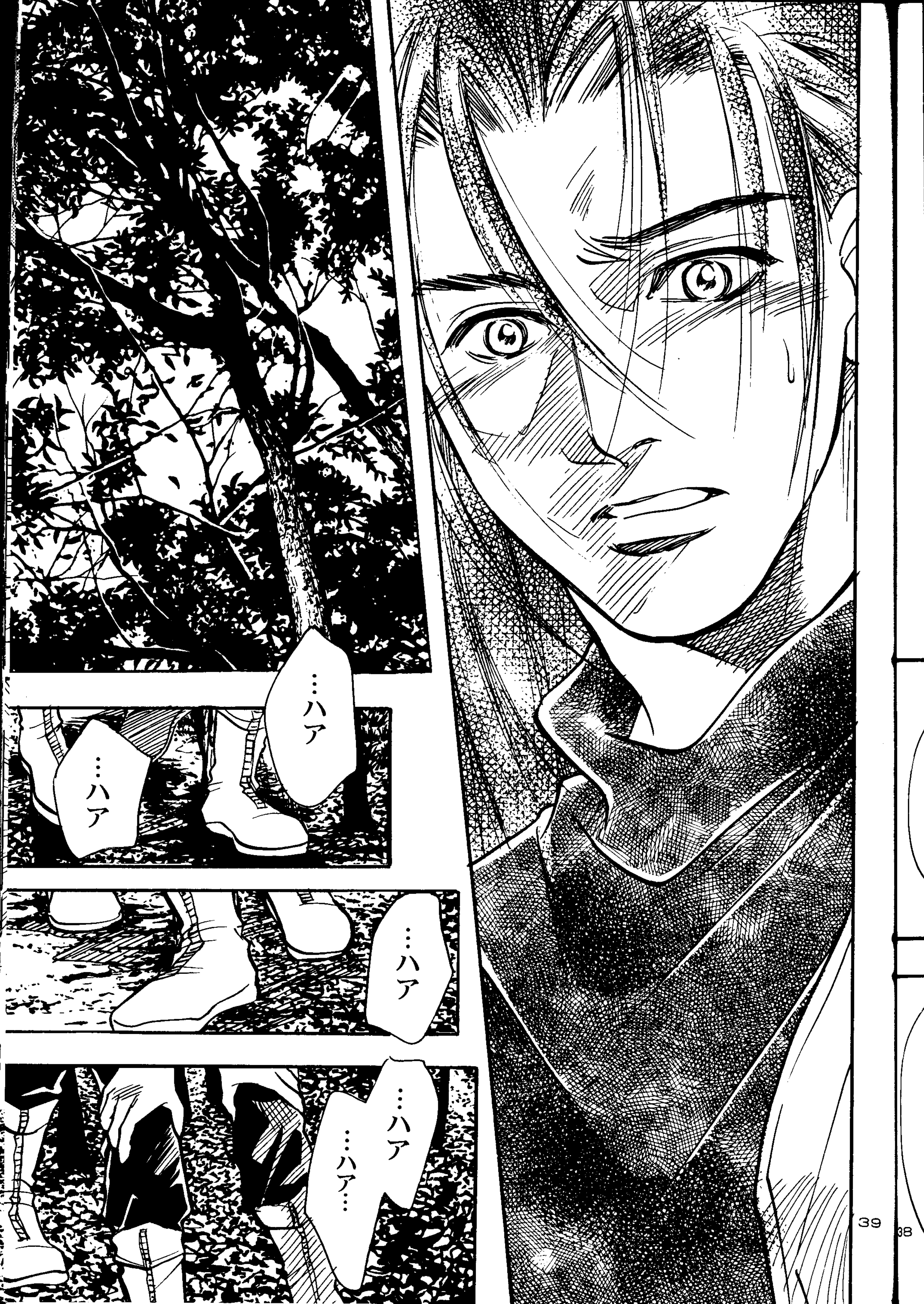
ではそいつに期待しよう
卑屈になれ
迎合しろ
追い求めるのだ
虚飾の扉の向こうには真実が待つだろう
来い…早く来い
おまえを
待っている
聞いてんじゃねえよクラウド!
この…
動くな!

お…おかしなマネをしたら殺すぞ！
エリック…
師匠！早く逃げて！
なんだ？この子供は
バカにするな！俺はコンドルフォート第十四兵エリック・ク…
やめろ！エリック
お前のかなう相手じゃない

うあっ
な…なんだ？ あ…？エ…
エリック？
エリック！
なんで…誰が 誰がやった こんな…
どうした うるさいぞ
エリックが… エリックが！
！

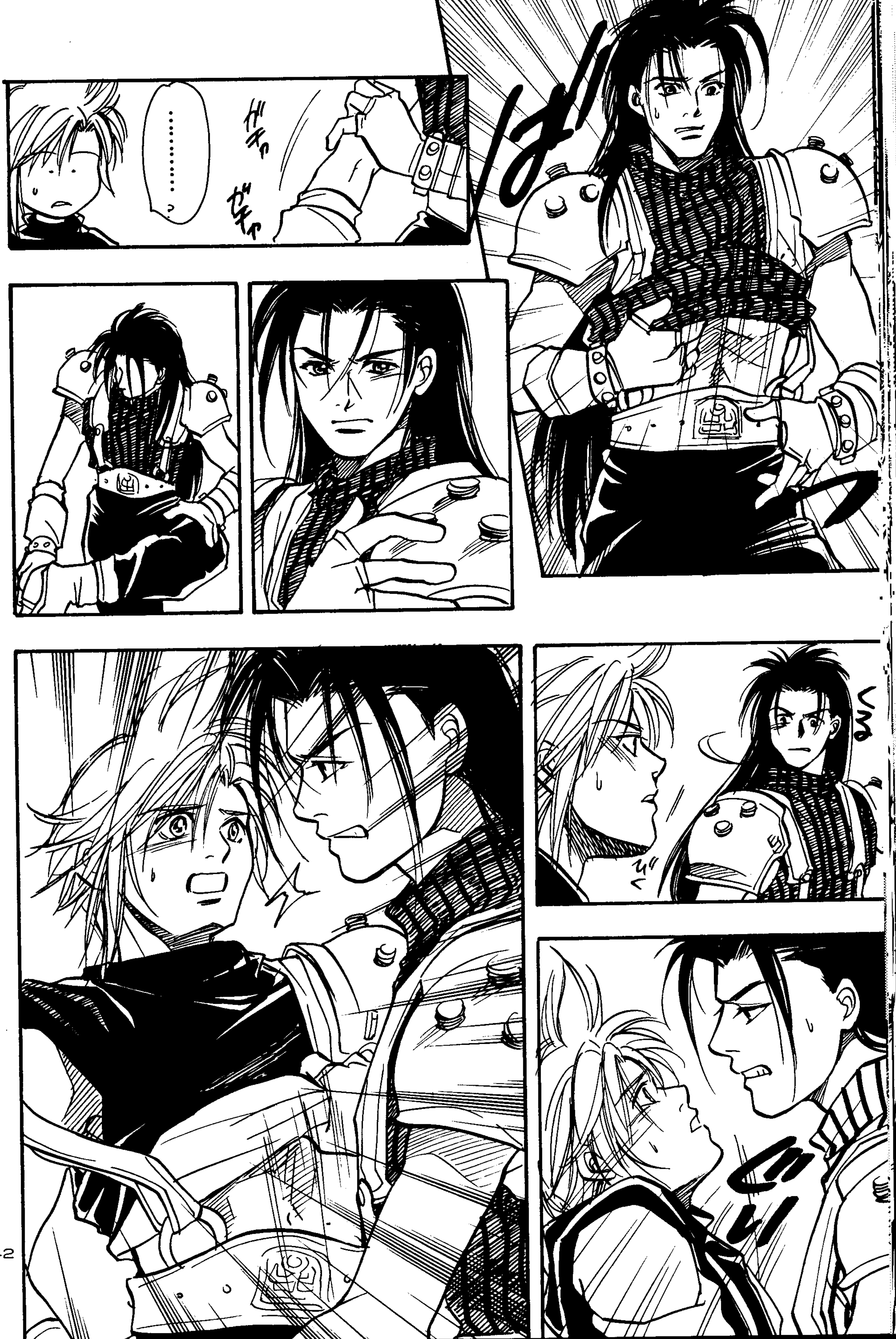
…貴様か？
……
…ザックス、もういい
スパイとしての任務は
終わった
戻って良いぞ
え……
撤収を命ずる
神羅所属1stクラスソルジャー
ザックス
セフィロス
てめえ……
！

卑怯だぞ
セフィロス！
出てこい
こんなやり方…
卑怯者は
お前だ
神羅の犬だった
とはな
我等の寝込みを
襲うつもりだった
のかもしれんが
それならそれで
一つの戦略である
事は認めよう
だが
我々ではなく
非力な子供から
命を奪うとは
畜生道に身を投じた
泥足者極まりない


…ハア
…ハア
…ハア
…ハア
…ハア…

ハア…
ハア
ち…くしょう…
くそっ…
くそったれが!
があああっ
…クラウド
俺達はどこへ行っても
こうやって逃げ続けて
生きてかなきゃならない
周りの人間を
巻き添えにしたく
なかったら

お前がつよくなれ
…エアリスの所へは行けない
こんな…エリックの様な目にあわせるわけには…
くそっ…
どうやってでもニブルヘイムへ戻ってやる
そしてあいつらの汚い真実を全てこの目で確かめてやる！
畜生……何故セフィロスは俺達がコンドルフォートに居る事が分かったんだ？
まるで居場所をはっきりつかんでいるような
神羅にしたって…
はっ
まさか…


ガチャ
ガチャ
……?
ばっ!!
くる
びく
ぐい

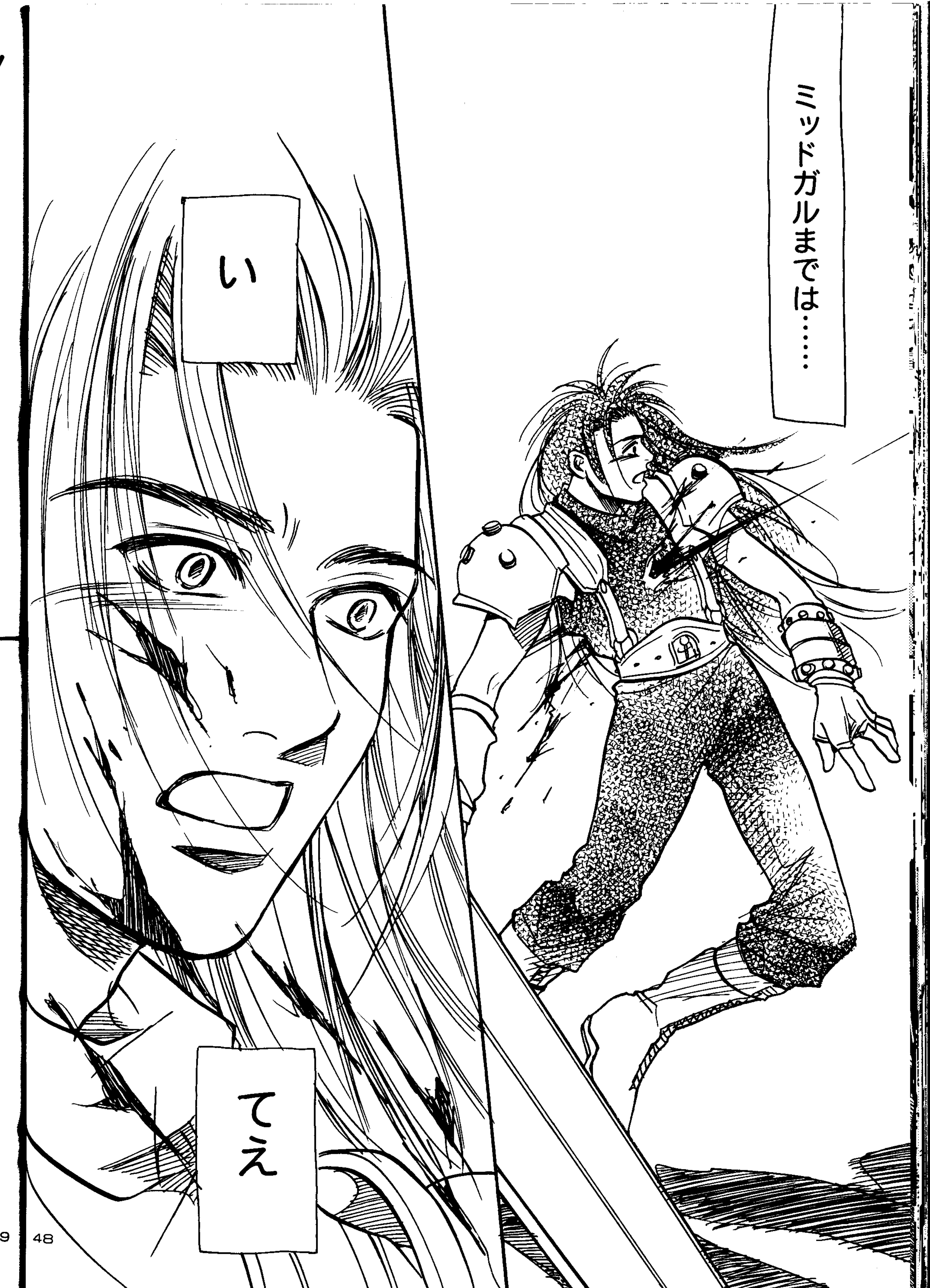
大人しくしてろ！
すぐ終わるから！
あーっ…
あっ……
あーっ
これ…宿代として置いてきたピアスじゃないか
なんでお前が持ってんだ？

これか…
1stクラス昇格時
バスターソードと一緒に
賞与として与えられた
ピアス…
いい男じゃん
当時は「洒落っ気
あんじゃねーか」なんて
得意になってたが…
これが発信器の
役目を帯びて
いたとはな…
……はっ…
ずーっと掌で
踊ってたって訳かよ
ソルジャーなんて
一見自由だけど
その実
ただの操り人形
じゃねえか…
ソルジャーなんて
なったところで…
なんにもなりゃ
しねえっつんだよ…

お前にやるよ
クラウド
1STソルジャーの
証だぜ
…我慢しろ
うー…っ…
お前が自分で
取ってきたんなら
責任持って自分で
受けとめな

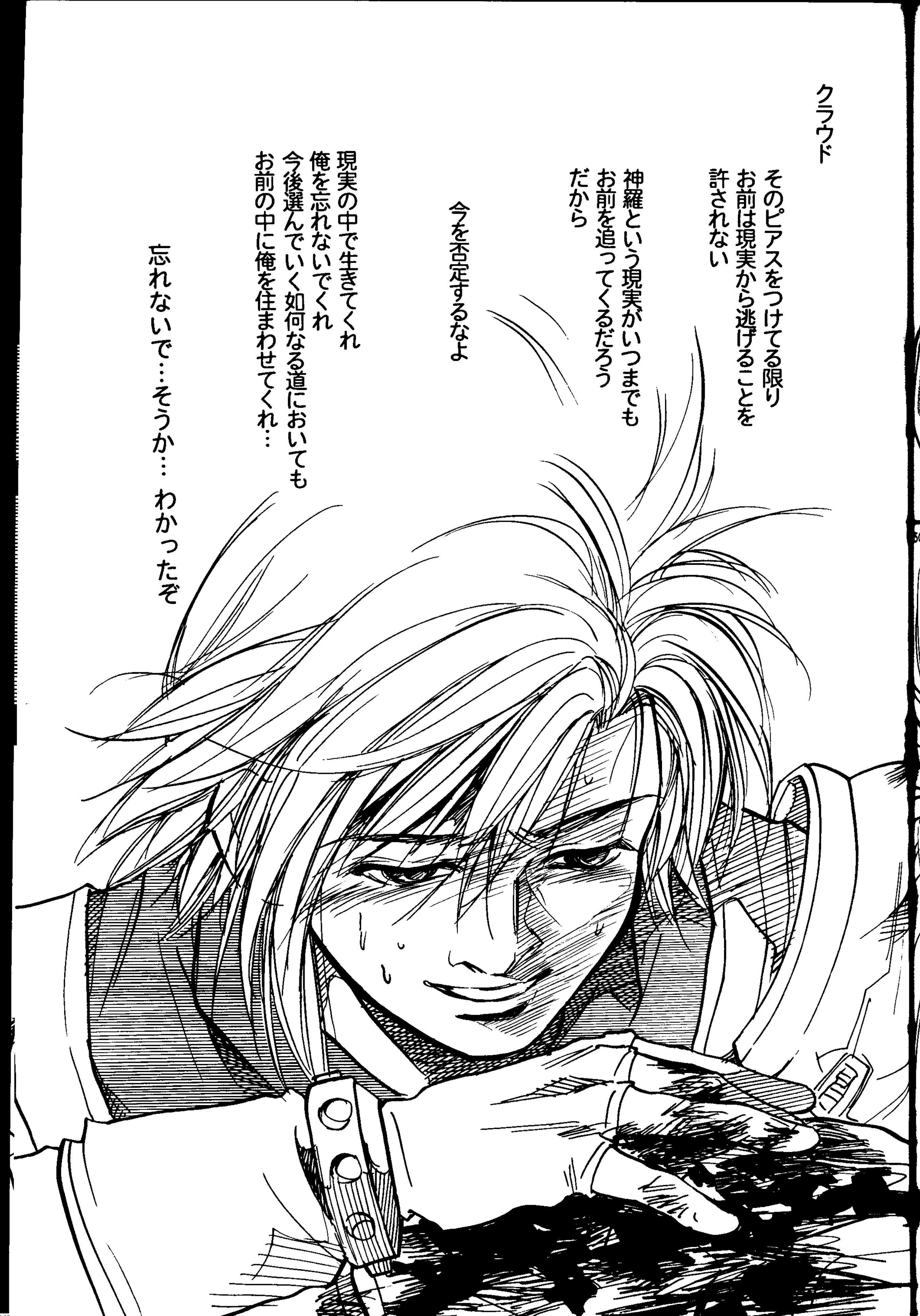
…クラウド
現実と正面で
向き合うのは難しいか?
俺は…逃避する事の
方が難しいと思う
…………
俺はニブルヘイムに
戻って確かめたい
お前に
訊くぞ
こうなった
原因を
お前は
どうしたい?

…ミッドガル…
そうか
分かった
ミッドガルへは
俺がつれてってやる
必ずな
自分の目線でしか
見なかったから
気付かなかった
クラウドが何を
望んでいるのか
それを考えて
みたことが
なかったという事に
もう終わりにしよう
…ミッドガルで
保護されることや
世話されること
それがこいつの
プライドを撃ち崩して
いくのなら……


ミッドガルまでは……
い
てえ

ガガガガ
ダダダ
ってオイオイ…
しっこいよ…
死ぬの？オレ…
いってえー
ダ
ああ…血が出る　血が…
むい
おい
こいつ、どうします？
う…あ…
これはダメだな放っておけ
生きてる…
クラウドは生きている…
敵は去る…
ザ
ザ

そうか
狙われていたのは俺
クラウドだけなら
なんとかなったのか…
足手まといは俺の方だったんじゃねぇか……


クラウド
そのピアスをつけてる限り
お前は現実から逃げることを
許されない
神羅という現実がいつまでも
お前を追ってくるだろう
だから
今を否定するなよ
現実の中で生きてくれ
俺を忘れないでくれ
今後選んでいく如何なる道においても
お前の中に俺を住まわせてくれ…
忘れないで…そうか… わかったぞ

リユニオンとは　融合だ

…途絶えた様だな
通信が
殺ったか
ミッドガル付近山頂にて殺害致しました
やはりな
sumple A （コードZ）からの
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
DISAPPEARANCE DISAP
セフィロス以外の
1STクラスソルジャーには
すべてのその眼に
埋め込んであるのだ
情報伝送用
マイクロチップをな

手に取るように分かったぞ
リュニオンの資質が無いという
事がな
お前のように自我の
強い者は…ザックス
しかし、その飽くなき好奇心で
息子の退屈な人生を
躍動的なものに変えてくれた
事には敬意を表しよう
何に対しても心動かされる
事の無かったあやつがな…フフ
息子に変わって礼を言うぞ
ご苦労だった
END